

# 京都大学OAポリシーその後

2016年オープンアクセス週間 ‘Open in Action’ ワークショップ  
オープンサイエンスと大学図書館の国際的課題  
一次期デジタルリポジトリをめぐる図書館コミュニティの役割ー

2016年10月28日（金）  
京都大学附属図書館 鈴木 秀樹

# 目次

1. 京都大学学術情報リポジトリ「KURENAI」
2. 京都大学オープンアクセス方針
3. オープンアクセス推進事業

# 1. 京都大学学術情報リポジトリ 「KURENAI」

# 京都大学 学術情報リポジトリ「KURENAI」

京都大学学術情報リポジトリ

**KURENAI 紅**

Kyoto University Research Information Repository



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY

京都大学 | 図書館機構

検索

Japanese | English

Kyoto University Research Information Repository >

京都大学リポジトリ (KURENAI) では、オープンアクセスを推進するプラットフォームとして、京都大学日々創造される研究・教育成果(学術雑誌掲載論文、学位論文、紀要論文など)をインターネット上で公開しています。

2016年3月末現在 ●収録論文 14万1千件 ●紀要 約200誌 ●論文ダウンロード 391万件以上(2015年度)

リポジトリ登録システムの試行について (2016/03/24)

京都大学学術情報リポジトリ KURENAIで公開している博士学位論文にDOIを付与します (2015/12/22)

「京都大学オープンアクセス方針」を採択しました (2015/05/07)

学術情報リポジトリ KURENAIのアイテム詳細画面・著者名から、京都大学教育研究活動データベースの研究者情報を参照できるリンクが表示されるようになりました (2015/03/05)

KURENAI update!

KURENAI update! @KURENAI\_update  
公共政策大学院『公共空間』2015 Spring + Autumn No.14をKURENAIで公開[Now available on KURENAI : "公共空間" 2015 Spring + Autumn No.14] [hdl.handle.net/2433/216802](http://hdl.handle.net/2433/216802)

KURENAI update! @KURENAI\_update  
『アジア・アフリカ地域研究』No.15-1, No.15-2をKURENAIで公開[Now available on KURENAI : No.15-1, No.15-2] [hdl.handle.net/2433/216705](http://hdl.handle.net/2433/216705) [hdl.handle.net/2433/216706](http://hdl.handle.net/2433/216706)

研究科等一覧

下記のリンクより学位論文および研究科等で発行する学術雑誌や紀要にアクセスできます。

001 総長

002 学位論文

京都大学発行電子ジャーナル

京都大学 学位論文

KURENAI Update!

京都大学 KYOTO UNIVERSITY

京都大学図書館機構

京都大学 Kyoto University  
オープンアクセス方針  
Open Access Policy

科研費 KAKENHI  
論文の  
オープンアクセス化  
を進めましょう KURENAI 紅

登録手順 [学内の方へ] 研究・教育成果を登録する

リポジトリ 登録 システム KURENAI Deposit system

▼学術情報リポジトリ KURENAIに登録するための著作権

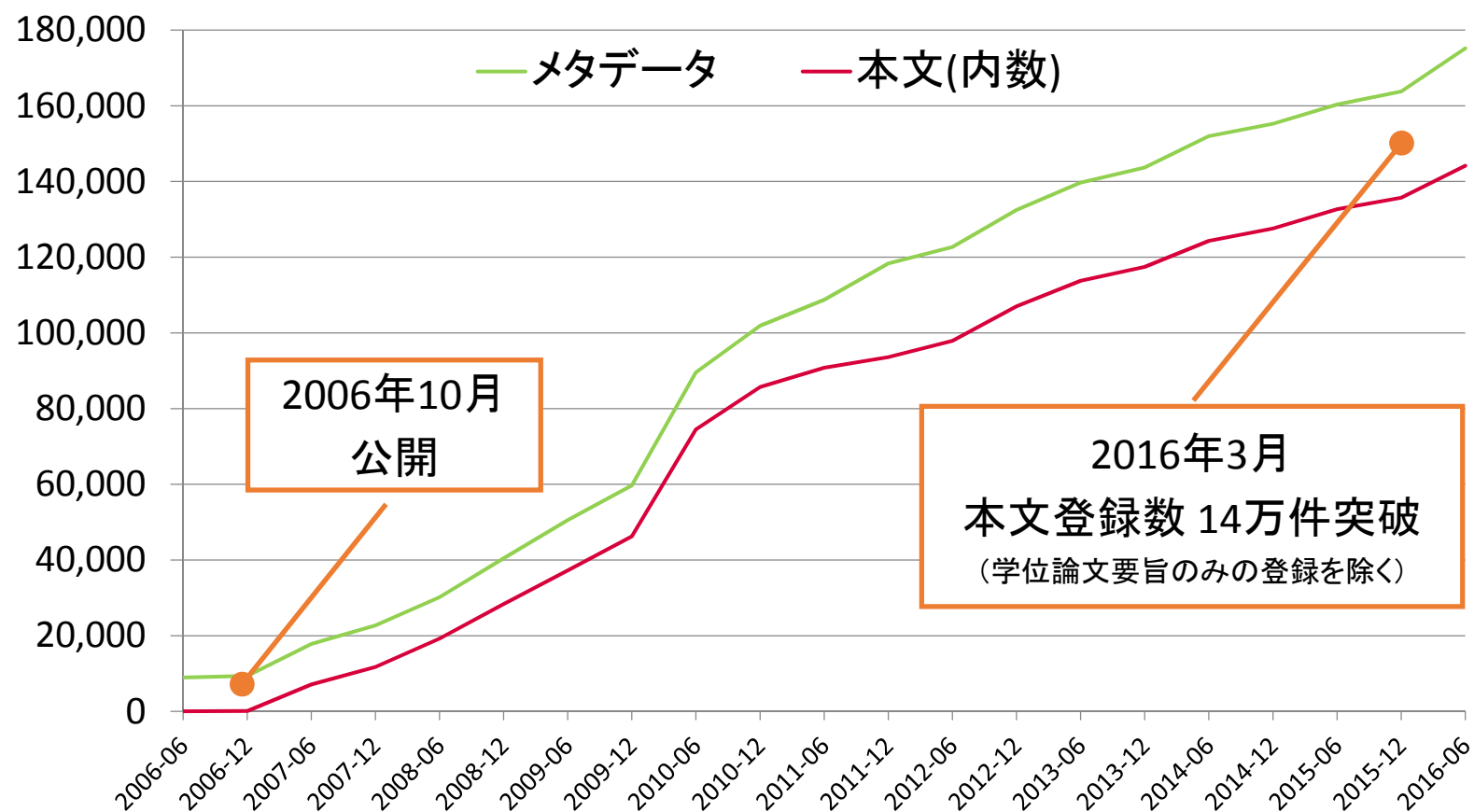
▼KURENAIによるセルフアーカイブ

▼オープンアクセスとは

山中伸弥教授 ノーベル生理学・医学賞 Key publication

益川名譽教授 ノーベル物理学賞 受賞論文

# KURENAI - コンテンツ登録数



# KURENAI – ランキング

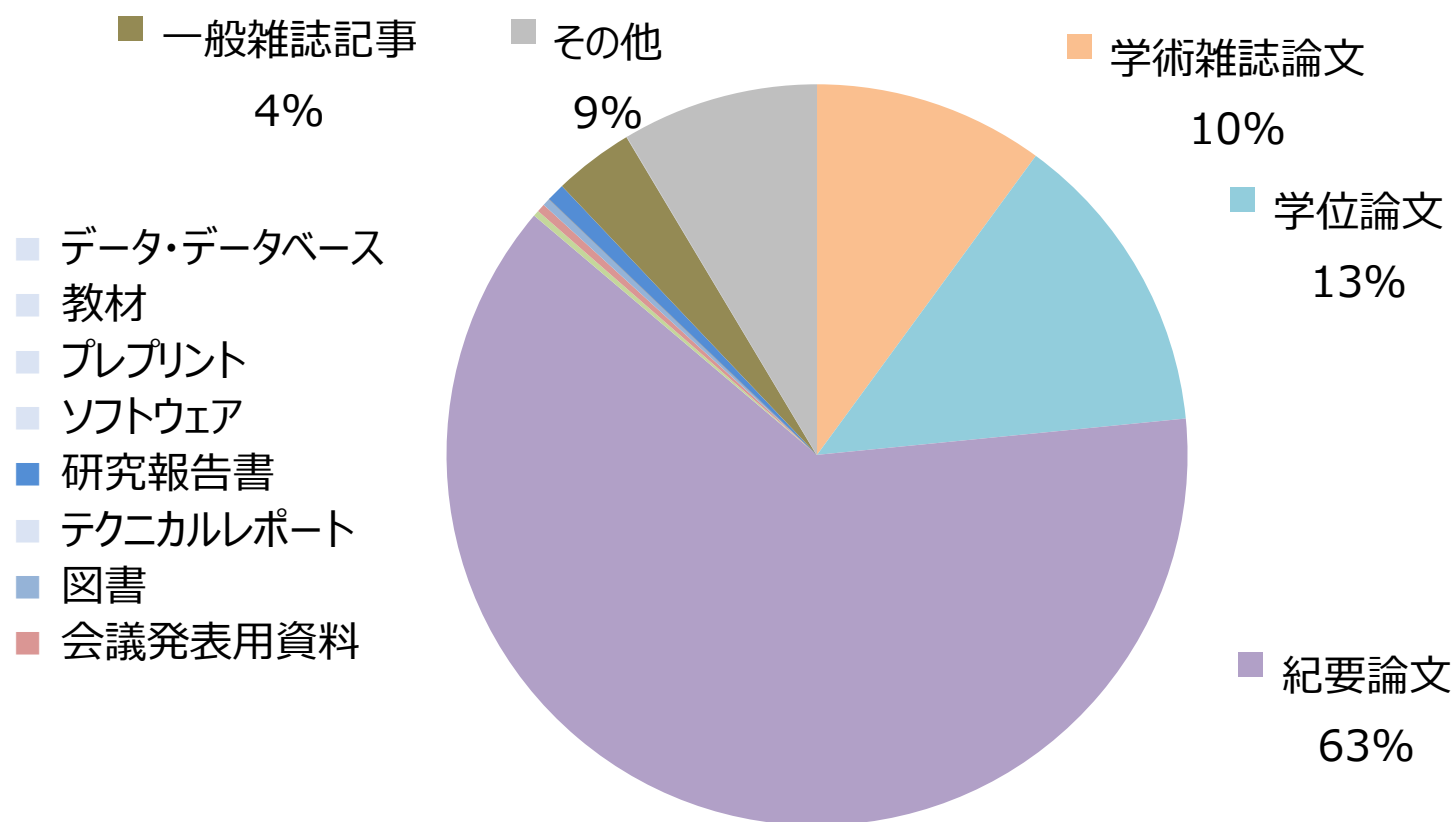
- Ranking Web of Repositories

<http://repositories.webometrics.info/en>

- スペイン高等科学研究所 (Consejo Superior de investigaciones científicas) による世界リポジトリランキング (2016年7月版)

区分	順位
World	41
Top Institutionals	32
Asia	1
Japan	1

# KURENAIー収録コンテンツ

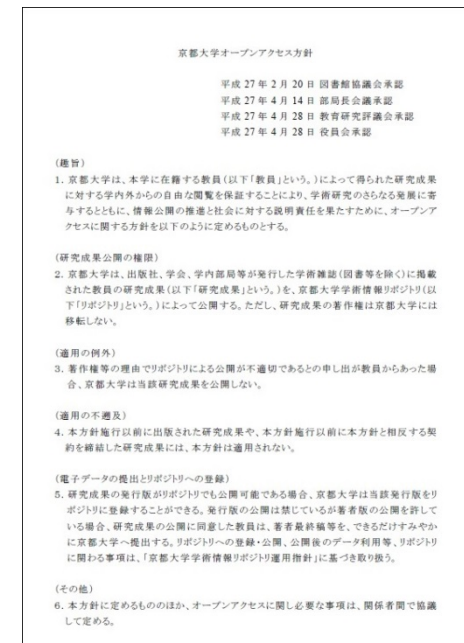


## 2. 京都大学オープンアクセス方針



# 京都大学オープンアクセス方針

京都大学の教員が生み出した  
学術論文等の研究成果を  
「京都大学学術情報リポジトリ  
KURENAI」によりインターネット  
上で原則公開することを定めた  
もの

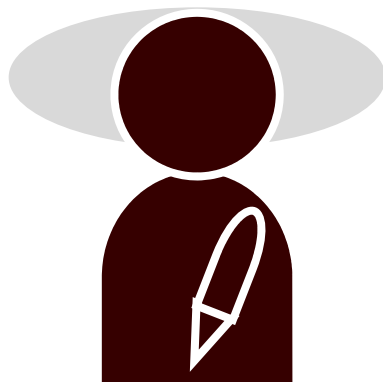


京都大学オープンアクセス方針

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/13092>

# 方針が定めること

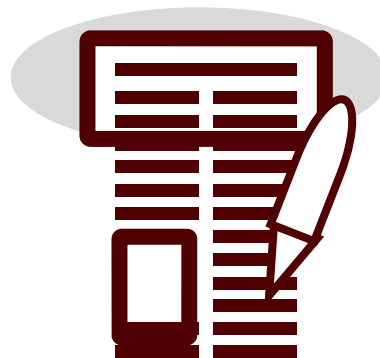
本学に在籍する  
教員は



常勤の

- 教授
- 准教授
- 講師
- 助教(有期/無期間わす)

研究成果を



- 学術雑誌に  
掲載された論文
- 2015年4月28日以降  
に出版されたもの  
(それ以前のは登録任意)

KURENAIに  
登録する



- リポジトリ登録システムで  
論文ファイルを登録申請
- 登録が可能な版や  
公開可能時期などは  
附属図書館で調査の上  
論文を公開

# 方針採択まで

- 2014年3月：海外調査（北米・EJ & OA）
  - 大学としてOAポリシーを持つことの重要性を認識
- 2014年5月～: OAポリシー検討プロジェクト立ち上げ
  - 図書館職員による検討・調査
- 2014年6月～: 図書館機構として検討
  - 学術情報リポジトリ特別委員会 → 図書館協議会承認（2015年2月）
- 2015年3月～: 大学全体での検討
  - 部局長会議承認（4月14日） → 教育研究評議会承認（4月28日）  
→ 役員会承認（4月28日）

参考：京都大学オープンアクセス方針採択の経緯。カレントアウェアネス-E1686, 2015.7.9  
<http://current.ndl.go.jp/e1686>

# 方針採択後 – 実装に向けて

- マニュアル等の整備
  - オープンアクセス方針実施要領
  - FAQの整備
- システムによる支援
  - リポジトリ登録システムの開発
  - 教育研究活動DBとの連携
- 説明会の開催
  - OA方針・リポジトリ登録システムの周知

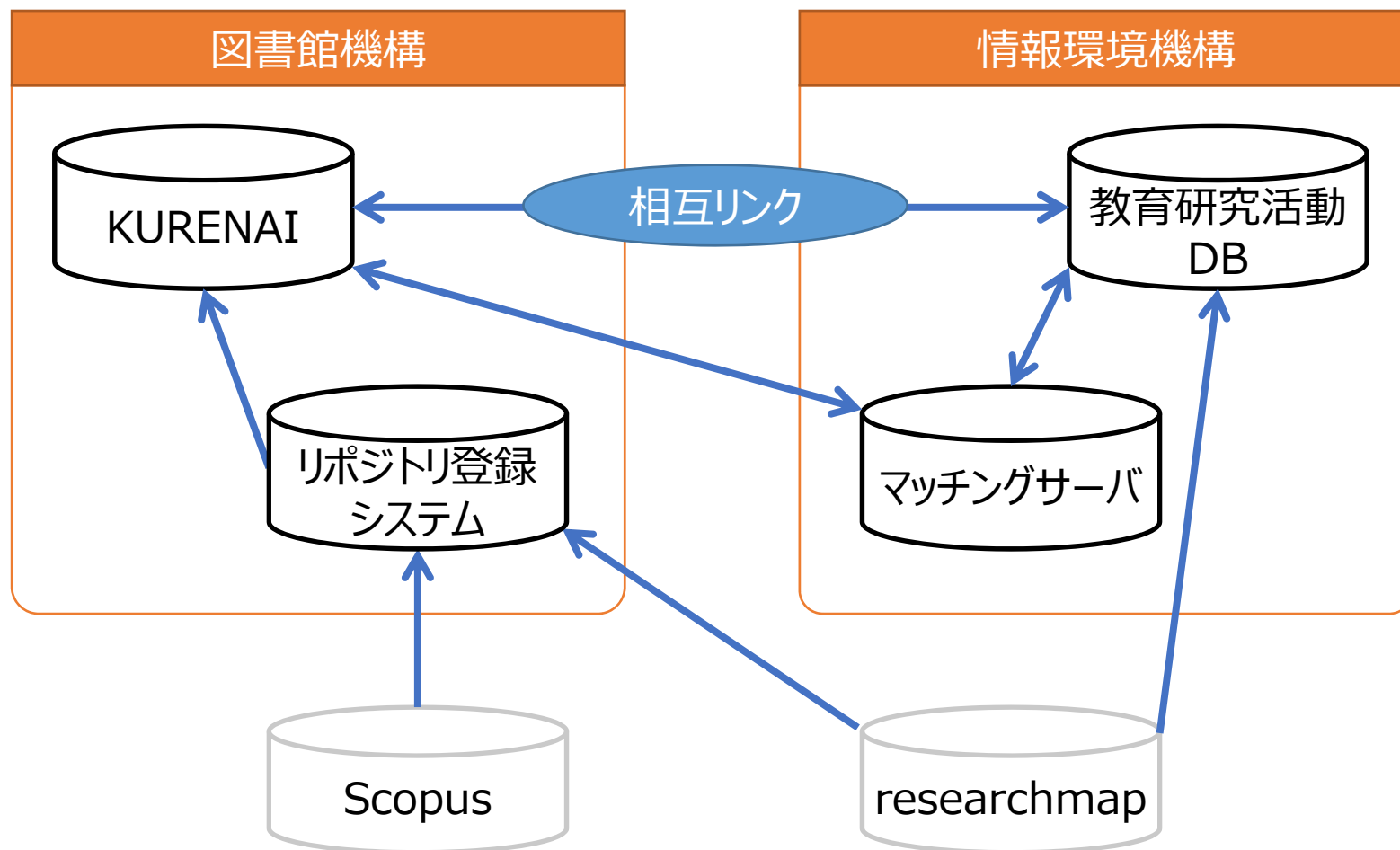
参考：京都大学オープンアクセス方針

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/13092>

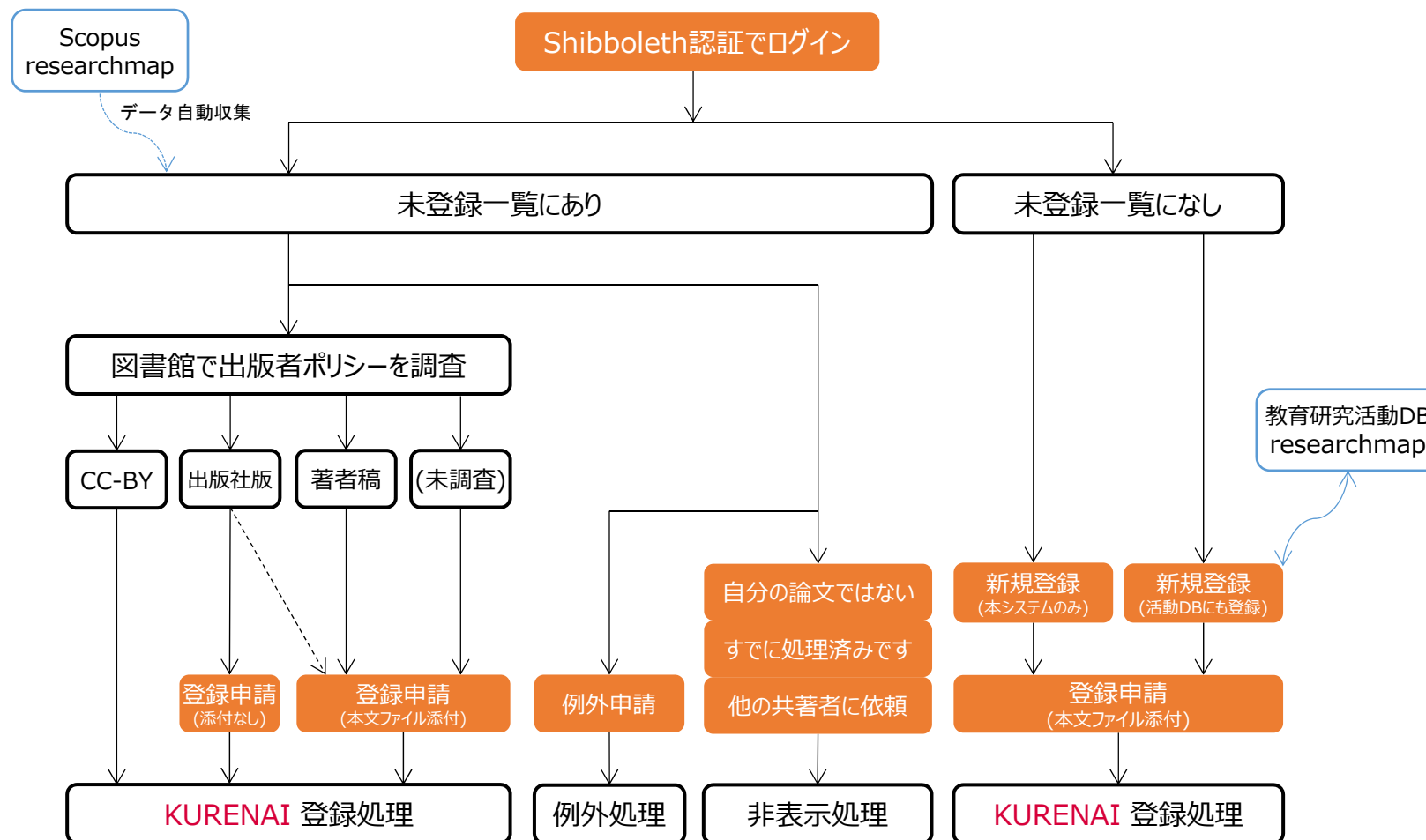
# リポジトリ登録システム – 機能

- 教員自らメタデータと本文ファイルを登録
  - KURENAI (DSpace) とは別システムを構築
  - 登録状態（共著含む）の管理
  - 「適用例外」 処理
  - 代理入力
- データ連携
  - 教育研究活動DBと連携
  - 個人IDを元に researchmap、Scopusから登録対象論文の書誌データを自動収集

# リポジトリ登録システム - 連携



# リポジトリ登録システム – フロー



# リポジトリ登録システム - 画面

論文登録システム(KURENAI Deposit System)

( 京大太郎 さんの代行中(By proxy for Dr. Taro, Kyodai) )

代行(Manage data by proxy)

代理人力者登録・削除(Allow others to manage your data.)

Logout

京大太郎

新規登録(new) ▾

未登録 - Unregistered

依頼日時 Request	DOI DOI	タイトル Title	ジャーナル名 Journal	出版社 Publisher	著者 Author	状態 Status	
	10.1241/johokanni.58.8	研究資金獲得支援における情報の収集・提供・分析	情報管理		京大 太郎, 京大 花子	処理中(In progress)	<a href="#">申請 (Apply)</a>
		Test Data With Subscript H<sub>2</sub>O and Superscript Cl<sup>-</sup>			京大 太郎	処理中(In progress)	<a href="#">申請 (Apply)</a>
2016/03/10 13:57	10.1109/IIAI-AAI.2015.16	Researcher Grant Need	In Proceedings of 4th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI-AAI 2015), Okayama, Japan		Taro, Kyodai, Ichiro Yamamoto	処理中(In progress)	<a href="#">詳細 (Detail)</a>

共著者処理中 - In Process (Co-author)

依頼教員 Author in charge	DOI DOI	タイトル Title	ジャーナル名 Journal	出版社 Publisher	著者 Author	
--------------------------	------------	---------------	-------------------	------------------	--------------	--

図書館代行中 - In Process (Library)

DOI DOI	タイトル Title	ジャーナル名 Journal	出版社 Publisher	著者 Author	
------------	---------------	-------------------	------------------	--------------	--

完了済 - Registered in KURENAI

依頼教員 Author in charge	KURENAIハンドル URL	DOI DOI	タイトル Title	ジャーナル名 Journal	出版社 Publisher	著者 Author	
京大 太郎	適用例外 出版社の許諾を得られませんでした。		test2			京大 太郎	<a href="#">詳細 (Detail)</a>



# 登録申請①

リポトリ登録システム(KURENAI Deposit System) 京大 太郎 代理入力者登録・削除(Allow others to manage your data.) Logout ?

新規登録(new) -

### 未登録 - Unregistered

依頼日時 Request	DOI DOI	タイトル Title	ジャーナル名 Journal	出版社 Publisher	著者 Author	
	10.1241/johokanri.58.8	研究資金獲得支援における情報の収集・提供・分析	情報管理		京大 太郎, 京大 花子	
		Test Data With Subscript H<sub>2</sub>O and Superscript Cl<sup>-</sup>			京大 太郎	処理中(In progress) 申請(Apply)
2016/03/10 13:57	10.1109/IIAI-AAI.2015.16	Researcher Grant Need	In Proceedings of 4th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI-AAI 2015), Okayama, Japan		Taro, Kyodai, Ichiro Yamamoto	処理中(In progress) 申請(Apply)

申請(Apply)

### 共著者処理中 - In Process (Co-author)

依頼教員 Author in charge	DOI DOI	タイトル Title	ジャーナル名 Journal
--------------------------	------------	---------------	-------------------

### 図書館代行政中 - In Process (Library)

DOI DOI	タイトル Title	ジャーナル名 Journal	出版社 Publisher	著者 Author
------------	---------------	-------------------	------------------	--------------

### 完了済 - Registered in KURENAI

依頼教員 Author in charge	KURENAIハンドルのURL	DOI DOI	タイトル Title	ジャーナル名 Journal	出版社 Publisher	著者 Author	
京大 太郎	適用例外 出版社の許諾を得られませんでした。		test2			京大 太郎	詳細(Detail)

未登録一覧から登録する論文を選択し、「申請」ボタンをクリック

# 登録申請②

論文「Genetic studies of the phs locus of Escherichia coli, a mutation causing pleiotropic lesions in metabolism and pH homeostasis」

論文「研究資金獲得支援における情報の情報・提供・分析」

取込日時 Input	2016/05/19 17:24
依頼日時 Request	2016/06/13 16:16
DOI DOI	10.1002/febs.201600000
ジャーナル名 Journal	FEBS Letters
出版社 Publisher	Wiley-Blackwell
タイトル Title	Genetic studies of the phs locus of Escherichia coli, a mutation causing pleiotropic lesions in metabolism and pH homeostasis
著者 Author	G.C. Rowland, P.M. Giffard, I.R. Booth
許諾条件 Self-archiving policy	<p>版: 不明</p> <p>公開種別: 図書館確認中</p> <p>Ver.: Unknown</p> <p>Policy check in progress</p> <p>版: 著者稿となってもCC-BYライセンスの下で公開された場合は、版: 出版社版として登録申請下さい。</p> <p>If you choose to open the article under CC license, you can deposit final publisher version in KURENAI.</p>

論文情報を確認する

登録申請(Deposit)

自分の論文でない(This is not my paper) (Opted-out)

すでに処理済です(The same data exists)

1

2

3

ファイルを送信する(Send files)

ファイル(Files)  
必須(Required)

+ファイルを選択(Select files)

ドラッグ & ドロップでもファイルをアップロードできます。  
You can also upload files by dragging and dropping them into this area.

コメント(Comment)  
任意(Optional)

希望公開日  
(Date of release)  
任意(Optional)

アラートサービス  
(Access frequency report)  
任意(Optional)

合意(Agreement)  
必須(Required)

☐ 共著者の合意を得ました。(※単著の場合もチェックしてください。)  
I have obtained agreements to deposit the paper in the repository from all the co-authors. (In case you are the sole author of the paper, please check the box.)

※ KUERNAL登録には、あらかじめ共著者の合意が必要です。  
Before depositing your paper to KURENAI, you need to obtain agreements from all the co-authors.

☒ KURENAI登録に同意します。  
I agree to deposit my paper in KURENAI.

送信(Send) キャンセル(Cancel)

論文ファイルをアップロードする必要があるかどうかは  
許諾条件(②)の「版」を確認する

# 適用例外申請

一覧から該当論文の「申請」ボタンをクリックして「適用例外」ボタンで手続きします。

The screenshot shows a web interface for applying for an exception. Step 1 highlights the '適用例外(Opted-out)' button in the top navigation bar. Step 2 highlights the selection of a reason for opting out in a modal window. Step 3 highlights the '適用例外(Opted-out)' button at the bottom of the modal window.

1

登録申請(Deposit) 適用例外(Opted-out) 他の共著者に依頼(Request co-author to deposit)

一覧画面に戻る(Back to the list)

自分の論文でない(This is not mine) すでに加算済みです(The same data exists)

適用例外(Opted-out)

理由を選択してください。(Select the reason of opting out.)

- ☒ 共著者の合意を得られませんでした。(Co-author disagrees.)
- ☐ 出版社の許諾を得られませんでした。(Publisher doesn't allow.)
- ☐ その他(Other)

適用例外(Opted-out) キャンセル(Cancel)

2

3

# 代理入力者登録

「代理入力者登録」で代理入力者を登録すれば著者に代わって登録申請できます。

教員が代理入力者を登録する

リポジトリ登録システム(KURENAI Deposit System) 京大 太郎 代理入力者登録・削除(Allow others to manage your data.) 1

代理入力者登録・削除(Allow others to manage your data.)

代理入力者の登録(Allow) 2

代理人のSPS-ID [hanako234kyodai]

登録 クリア

この設定は学術情報リポジトリ「紅」投稿システムと、教育研究活動データベース編集画面の双方で有効になります。

京都大学学術情報リポジトリ **KURENAI 紅** Kyoto University Research Information Repository

京都大学 教育研究活動データベース

代理人が代行作業可能となる

リポジトリ登録システム(KURENAI Deposit System) 田中 隆子 代行(Manage data by proxy) 代理入力者登録・削除(Allow others to manage your data.) 1

代行(Manage data by proxy)

代行を行なう教員を選択してください。(Select one person.)

氏名 Name	氏名(英) Name	SPS-ID SPS-ID
今田 敬吾	Keigo Imada	keigo292imada
京大 太郎	Taro Kyodai	taro123kyodai

代行(Manage data by proxy)

代行(Manage data by proxy) 2

代行を行なう教員を選択してください。(Select one person.)

氏名 Name	氏名(英) Name	SPS-ID SPS-ID	部局 Department	
田中 守	Mamoru Tanaka	mamoru112tanaka	医学研究科	代行(Manage data by proxy)
山田 隆夫	Takao Yamada	takao131yamada	医学研究科	代行(Manage data by proxy)

代行を開始します。(You are now managing data by proxy.) 3

# 説明会 - 現在進行中

**オープン  
アクセス  
方針  
説明会**

京都大学学術情報リポジトリ **KURENAI** 紅  
Kyoto University Research Information Repository

京都大学は、2015年4月28日に「京都大学オープンアクセス方針」を採択しました。  
この「京都大学オープンアクセス方針」の理念のほか、KURENAIへの登録手順、リポジトリ登録システムについて、説明会を開催します。

**プログラム**

- 1 「京都大学オープンアクセス方針」について
- 2 KURENAIについて
- 3 リポジトリ登録システムについて
- 4 質疑応答

**【日時】**平成28年 **6月22日(水)** 11:00 - 11:50  
**6月29日(水)** 13:30 - 14:20  
\*同内容を2回開催します。

**【会場】**附属図書館3Fライブラリーホール  
**【対象】**本学教職員 **(申込不要)**  
**【主催】**京都大学図書館機構  
お問い合わせ：附属図書館学術支援課学術支援班  
E-mail: repository@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp TEL: 075-753-2618

ポスター（附属図書館開催）

京都大学図書館機構 オープンアクセス方針説明会 2016 医学部キャンパス

**京大  
オープンアクセス  
方針**

30分で納得！

これだけは押さえない  
京大オープンアクセス方針  
の常識

① KURENAI 登録：事務編 ② 30分

- ☒ 「京都大学オープンアクセス方針」で何が変わりますか？
- ☒ 「KURENAI」で論文を公開するには何をすればよいのですか？

② 京大オープンアクセス方針：Q&A 編 ③ 30分

- ☒ オープンアクセス誌に投稿することと KURENAI に登録することはどう違うんですか？
- ☒ オープンアクセス費を支払わずに論文を公開する方法はありますか？
- ☒ あなたの疑問を解消します。お気軽にお越しください。

2016年 **9月9日(金)** 京大医学部構内 基礎医学記念講堂

① 16:30~17:00 KURENAI 登録：事務編  
② 17:00~17:30 京大オープンアクセス方針：Q&A 編

**開会先** 京都大学医学図書館 075-753-4323  
medlib@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

**予約不要**

詳しくは Web サイトへ

医学部構内 基礎医学記念講堂

ポスター（医学図書館開催）

# 説明会一質疑応答（例）

Q. お金を払ってオープンアクセスにした論文についても、リポジトリに登録する必要があるのか。

A. 必要がある。

Q. オープンアクセス方針の対象となる論文はどのくらい登録されているか。

A. まだかなり少ない。

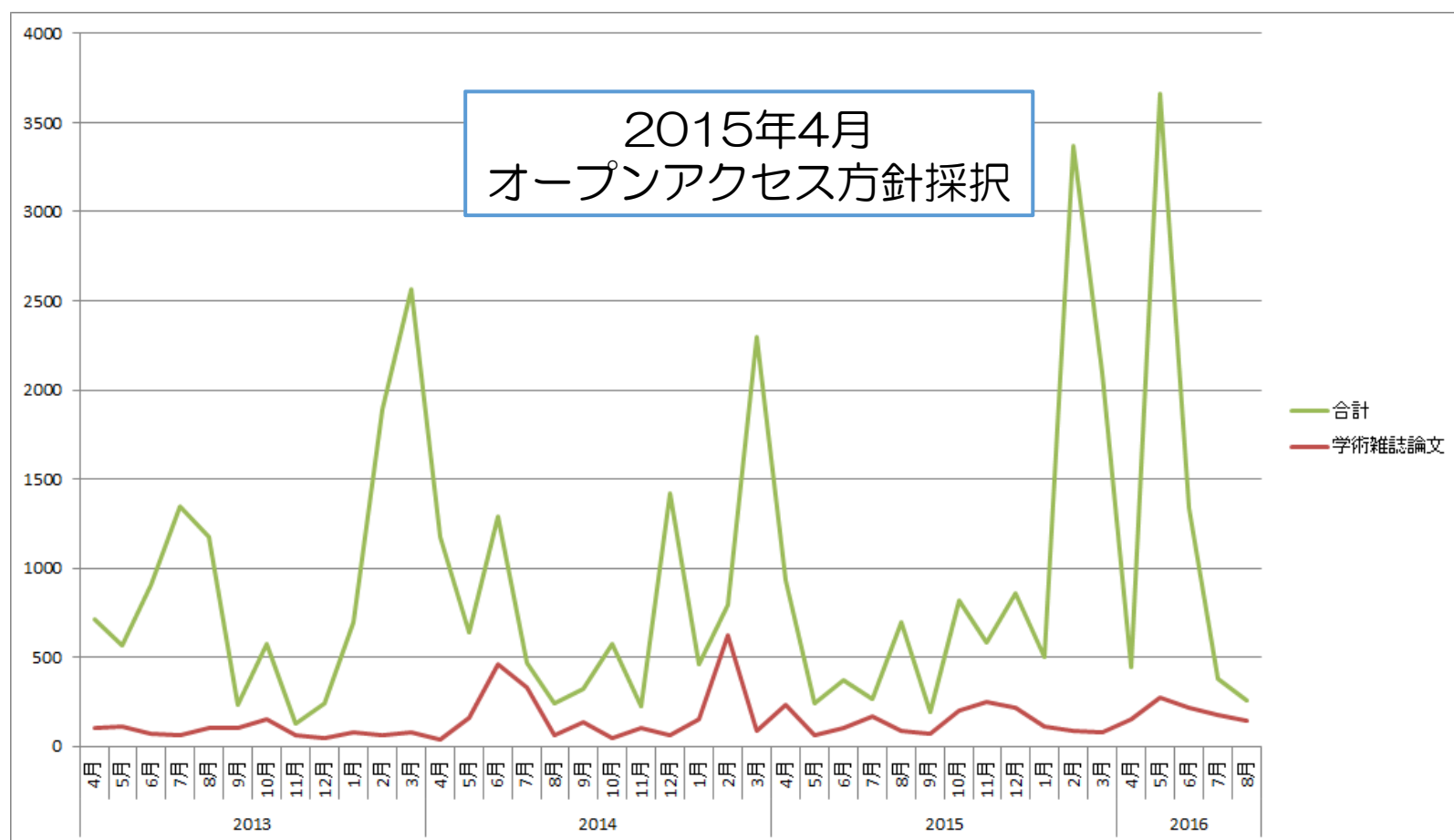
Q. リポジトリで著者稿をダウンロードする際に、利用者はそれが著者稿であるとわかるようになっているか。

A. なっている。

# 説明会 – 質疑応答などから（まとめ）

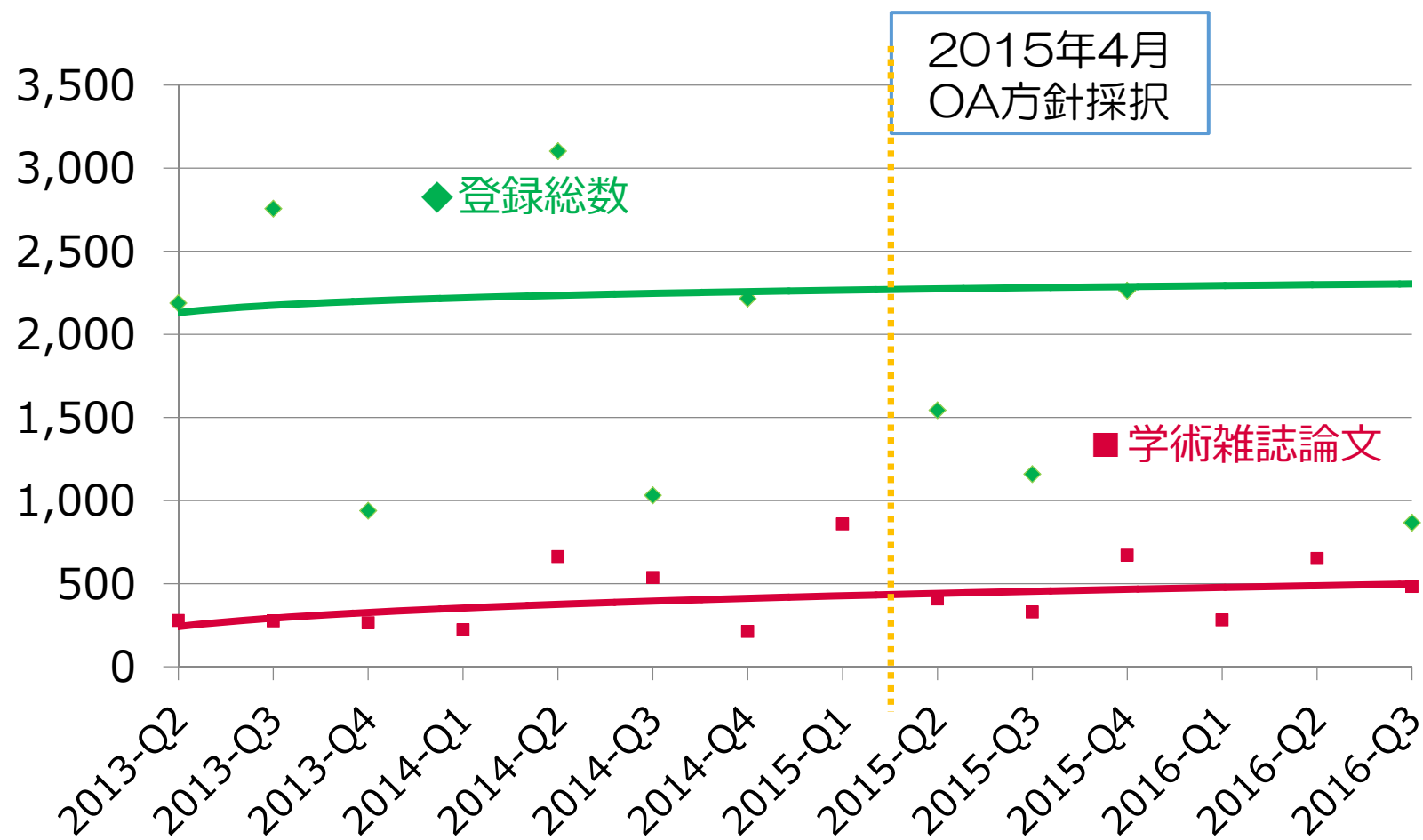
- OA方針の認知度不十分
  - さらなる周知が必要
- 著作権への懸念・著者稿に対する不安
  - 図書館職員の支援期待
- システム連携の必要性
  - 入力作業の省力化
  - リポジトリの登録効果アピール、動機づけ

# 登録数の推移





# 登録数の推移



### 3. オープンアクセス推進事業

# （1年前の事例報告では・・・） 現在および今後について

- 今後に向けて
  - 大学のミッションとしての位置づけ
  - 予算
  - 業務体制
  - 人材育成
  - 図書館による研究支援機能強化
  - URAとの連携

（2015年11月11日：図書館総合展でのプレゼンテーション資料より）

# オープンアクセス推進事業

- 京都大学の改革と将来構想（WINDOW構想）

→ <http://www.kyoto-u.ac.jp/window/>

- 京都大学重点戦略アクションプラン

- WINDOW構想実現のため、  
第3期（2016-2021）に取り組む事業群



「オープンアクセス推進事業」 採択



京都大学の改革と将来構想（WINDOW構想）



世界や社会に通じた窓を開け風通しをよくし、  
野生的で賢い学生を育てることが  
私たち京都大学の共通の夢であり、目標です。

#### WINDOW構想に掲げる6つの目標

**W** WILD  
AND  
WISE

**I** INTERNATIONAL  
AND  
INNOVATIVE

**N** NATURAL  
AND  
NOBLE

**D** DIVERSE  
AND  
DYNAMIC

**O** ORIGINAL  
AND  
OPTIMISTIC

**W** WOMEN  
AND  
WISH

# WINDOW構想に掲げる6つの目標

## Wild and Wise

- 未知の世界に挑戦できる実践の場として、野生的で賢い学生を育成します。

## International and Innovative

- 研究の国際化を一層推進し、イノベーションの創出を図ります。

## Natural and Noble

- 自然に親しみ、学び、高い品格と高潔な態度を身に付けられる、学びの場を作ります。

## Diverse and Dynamic

- 多様な文化や考え方を受け入れ、悠久の歴史の中に自分を正しく位置づける落ち着いた学問の場を提供します。

## Original and Optimistic

- 失敗や批判を恐れず、それを糧にして異なる考えを取り入れて目標達成に導くような能力を涵養します。

## Women and Wish

- 男女共同参画推進アクション・プランに基づき明るい希望をもてる環境を整備します。

# オープンアクセス推進事業

1. 学術論文等の研究成果公開の推進と世界的展開
2. 貴重資料等の一次資料の電子化と公開
3. 国内外の調査を踏まえたオープンアクセスや研究データに関する研究
4. データキュレーターとしての図書館職員の育成
5. オープンアクセスや研究公正に関する情報リテラシー教育活動

# （1年前の事例報告では・・・） 現在および今後について

- 今後に向けて
  - 大学のミッションとしての位置づけ
  - 予算
    - 「オープンアクセス推進事業」
- 業務体制
  - オープンアクセス担当専門職員  
プロジェクトチーム  
特定研究員の雇用（予定）
- 人材育成
- 図書館による研究支援機能強化
- URAとの連携

（2015年11月11日：図書館総合展でのプレゼンテーション資料を改訂）



# 推進のための取り組み

- リポジトリ登録促進
- メタデータの充実・可視性の向上
- IIFへの参画
  - デジタル画像相互運用のための国際的なコンソーシアム  
(International Image Interoperability Framework)
  - 参加への関心表明（2016年5月30日）
- CERN（欧州原子核研究機構）への職員派遣
  - CERN＋高エネルギー加速器研究機構＋国立情報学研究所が締結した研究プログラムに関する協定に基づき、2016年3月から1年間、職員1名派遣

# 一次資料の電子化

- オープンアクセス推進事業による貴重資料の電子化
- 運営費交付金（機能強化経費）「文化的・学術的な資料等の保存等」
- 「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業（国文学研究資料館）
- 高麗大学校との協定に基づく電子化事業

# 研究データ

- 京都大学オープンサイエンスデータプロジェクト
  - 「多様な学術研究活動をはぐくむ全学研究データマネジメント環境構築事業」
    - 海外調査
    - オープンサイエンスデータ推進ワークショップ
- 京都大学若手人材海外派遣事業ジョン万プログラム
  - 平成26年度
    - 「米国の大学図書館等におけるオープンアクセス方針策定、デジタル人文学への取り組み、および研究支援についての調査」
  - 平成27年度
    - 「欧州における京都大学学術情報へのアクセスニーズに関する調査」
    - 「米国の大学等高等学術機関におけるオープンサイエンス推進に向けた動向調査」
  - 平成28年度
    - 「英国大学図書館における教職員へのガイダンス・トレーニング及び広報の実態調査」  
（＊研究データ管理についての調査を含む。）

（＊調査報告書は「KURENAI」で公開）

# 今後の課題（１）

- オープンアクセスの理解促進（研究者・学生）
- オープンアクセス支援の意識向上（図書館職員）
- 関係組織（URA室、システム部門）との協働・連携
- 人材養成（データキュレーター等）

## 今後の課題（２）

- 本学研究者による論文情報の網羅的な把握
  - Scopus 以外の情報を集められないか
- 学術論文以外の研究成果の発信力強化
- 研究データの保存と公開
- 予算と体制

## （参考）政策動向など

- （文部科学省）科学技術・学術審議会 学術分科会 学術情報委員会
  - 「学術情報のオープン化の推進について（審議まとめ）」に係る施策の実施について
- （内閣府）オープンサイエンス推進に関するフォローアップ検討会
  - 「オープンサイエンス推進に向けた取組について」
- 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
  - 機関リポジトリ推進委員会
  - オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）
- 国立大学図書館協会オープンアクセス委員会